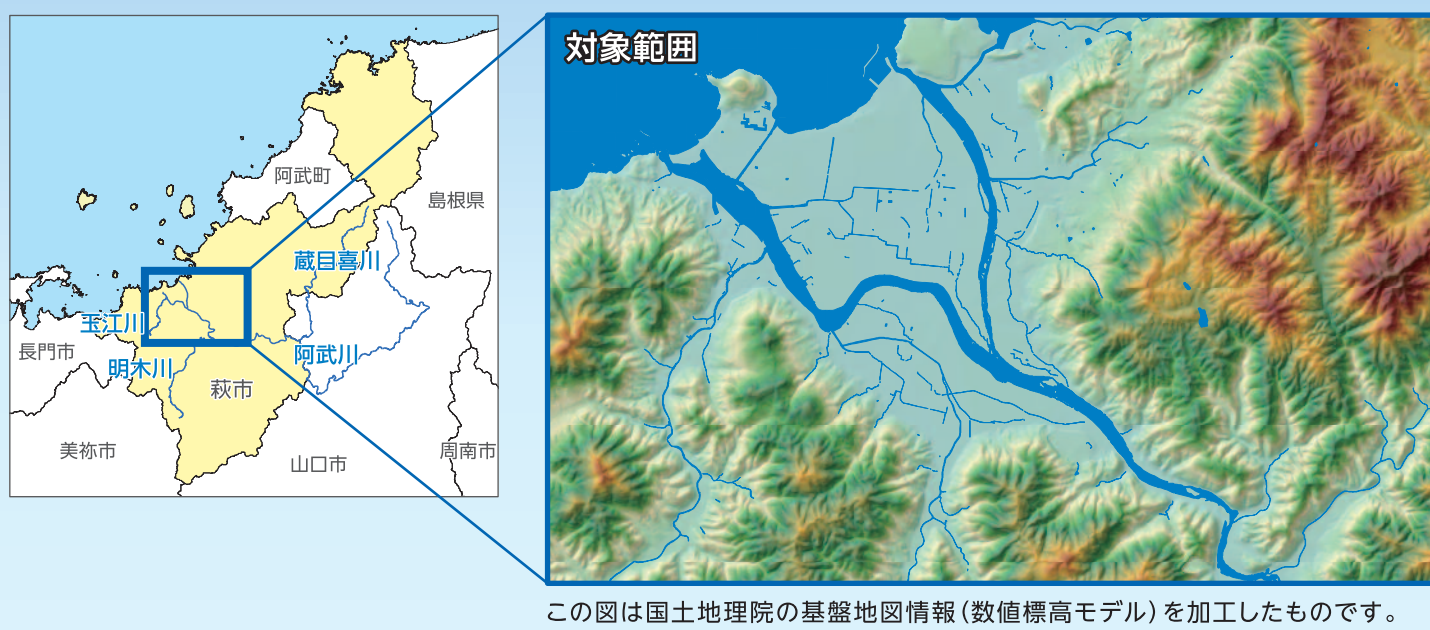


萩市 河川洪水ハザードマップ

阿武川(松本川・橋本川)

平成31年 3月



河川洪水ハザードマップについて

水防法の改訂に伴い「想定最大規模の降雨を想定した浸水想定区域図」などが新たに指定・公表されたことを受け「萩市河川洪水ハザードマップ」を改訂しました。

このハザードマップでは萩市で想定される大雨によって引き起こされる災害を知りたい、対策を考え、もしものときに少しでも被害を軽減することを目的に作成しています。

このハザードマップには、阿武川(松本川・橋本川)が氾濫した場合の範囲とその水深を示し、避難場所や避難の危険箇所などを表示しています。

●利用にあたって注意して頂きたいこと●

浸水想定区域は、支川の(決壊による)氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫などを考慮していないため、浸水想定区域外への浸水や、実際の浸水が想定される浸水深よりも深くなる場合があります。

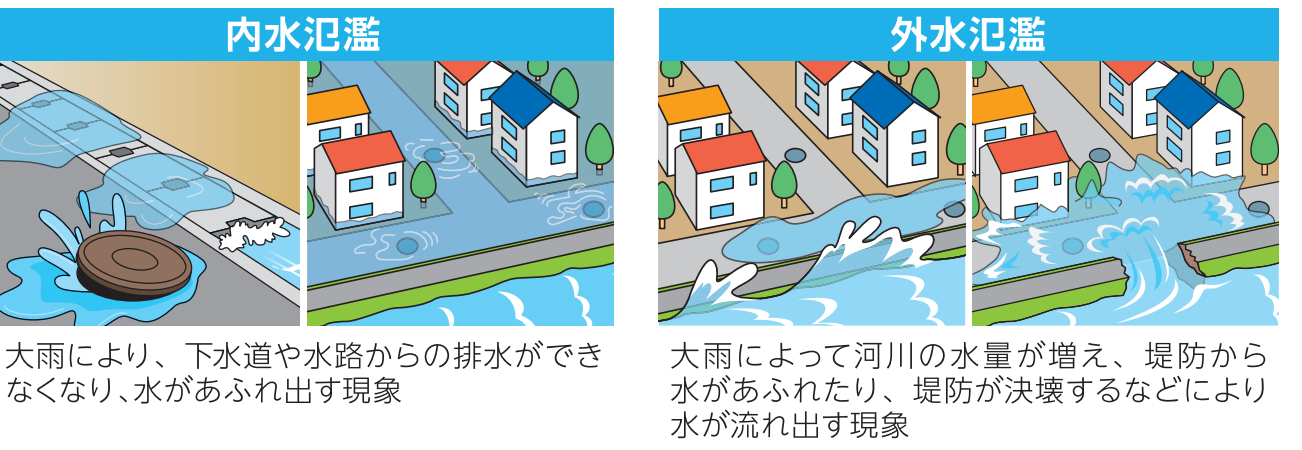
実際の水害時には、状況に応じて避難情報が出力されますが、危険を感じた場合は細心の注意を払い、早めに自主避難を開始してください。

●連絡先

萩市役所 総務部 防災危機管理課	T E L : 0838-25-3808 F A X : 0838-21-3501 E-Mail: bousai@city.hagi.lg.jp
------------------	--

大雨によって引き起こされる災害

大雨が降り続くと水害や土砂災害が発生します。水害や土砂災害にも種類があるので、理解しておきましょう。あなたの家の周りでの災害が発生するのか、ハザードマップで確認しましょう。



大雨が降り続くと...



避難の種類と行動

避難行動には「立ち退き避難」、「屋内安全確保」、「垂直避難」があります。

避難行動には、避難場所などへ避難する「立ち退き避難」、自宅など建物内の安全な場所で退避する「屋内安全確保」や逃げ遅れた場合に2階以上または危険のない近くの高い建物へ避難する「垂直避難」があります。



災害時には早めの避難が重要です。ただし、立ち退き避難の必要がある場合でも、避難が遅れずに避難経路が浸水しているなど、危険が間近に迫っている状況での無理な避難行動はできるだけ避けなければいけません。近隣の高い建物や自宅の2階以上の高い所へ垂直避難するという判断も必要です。

そのような場合は、命を守る最低限の行動をとります。

避難時の心得



連絡先

わが家の防災メモ

●わが家の避難場所

●いざというときの連絡先

家族の名前	会社・学校の連絡先	携帯電話	メールアドレス

消防 119 警察 110

安否確認方法

災害用伝言ダイヤル(171) 災害用伝言ダイヤル(171)は、災害時にNTTより提供される「声の伝言板」です。使用方法を知っておきましょう。(※サービス開始は、テレビ・ラジオなどで通知されます)

録伝音の 171 ▶ 1 ▶ 被災した家の電話番号 ▶ 伝言を入れる(30秒以内) ▶ ガイダンス(説明)がながれます。被災者は自宅の電話番号を、被災地以外の方は被災地の電話番号を市外局番からブッシュする。

再伝音の 171 ▶ 2 ▶ 被災した家の電話番号 ▶ 伝言を聞く ▶ ガイダンス(説明)がながれます。被災者は自宅の電話番号を、被災地以外の方は被災地の電話番号を市外局番からブッシュする。

※携帯電話でも、「災害用伝言板」が利用できます。使い方をあらかじめ確認しておきましょう。

※災害時、緊急でない電話はなるべく控えましょう。 ※毎月1日、15日に体験利用ができます。1度体験してみてください。

災害用伝言板(web171) 災害用伝言板(web171)は、インターネットでできる災害用伝言板です。

自分の安否情報を登録することができ、インターネットなどを通じて、登録された安否情報を家族や友人などが確認できる災害時専用のサービスです。

また、あらかじめ指定した家族や友人に対して、災害用伝言板に登録したことをメールでお知らせすることも可能です。

災害用伝言板 (web171) <https://www.web171.jp>

地域での防災活動

自主防災組織に参加しましょう

自主防災組織とは、「自分たちのまちは自分たちで守る」という、地域住民の自衛意識と連帯感に基づいて結成される防災組織のことです。お住まいの地域に自主防災組織があれば、積極的に活動に参加し、地域で防災訓練等の防災活動に取り組みましょう。

自主防災組織の活動例

平常時	災害時
<ul style="list-style-type: none"> 防災知識の普及啓発活動 各家庭の安全確保 地域内の防災環境の確認 防災訓練の実施 防災器材の点検整備 	<ul style="list-style-type: none"> 情報収集伝達活動 初期消火活動 避難誘導活動 救出救護活動 給食給水活動

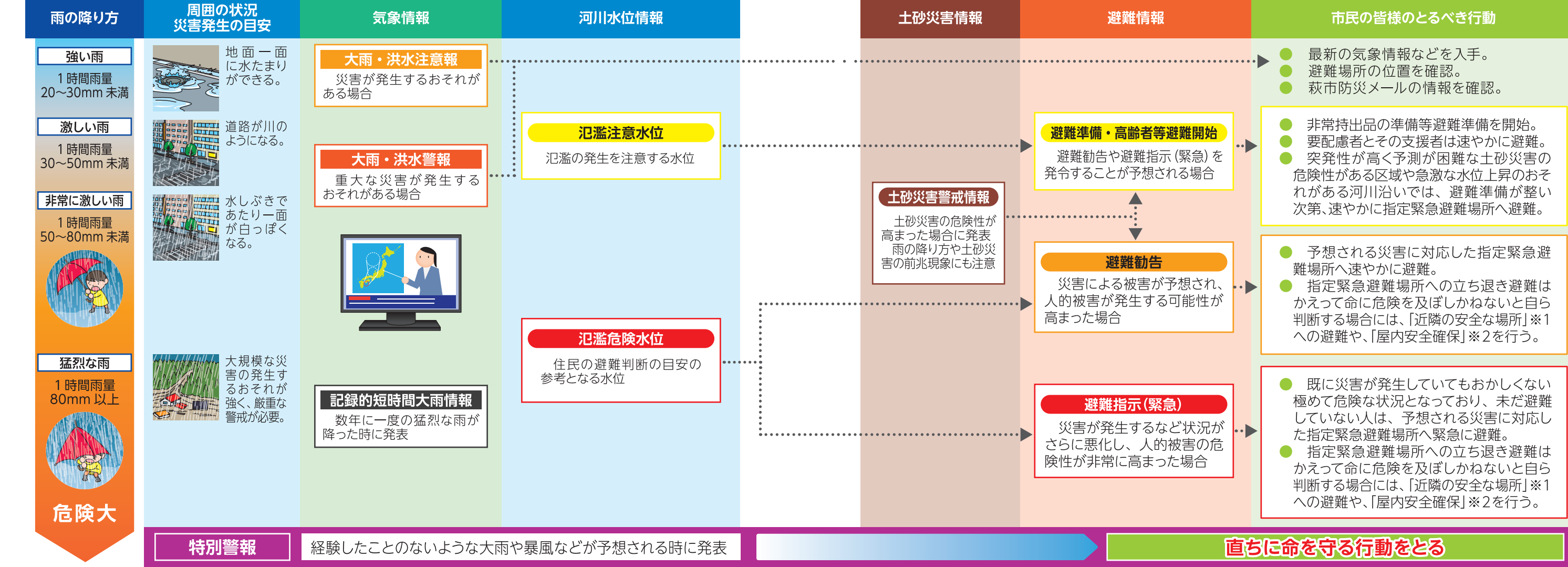
出前講座

萩市では、近年頻発する災害等に迅速に対応するため、防災の専門知識・経験を持った地域防災マネージャーを平成29年から設置しました。

地域の防災力アップを目標とした、防災出前講座に地域防災マネージャーが伺います。防災・減災や災害リスクについて地域防災マネージャーへお話しします。出前講座の開催をご希望の場合は、防災危機管理課へお問い合わせください。

お問い合わせ 防災危機管理課 0838-25-3808

情報の種類と行動の目安

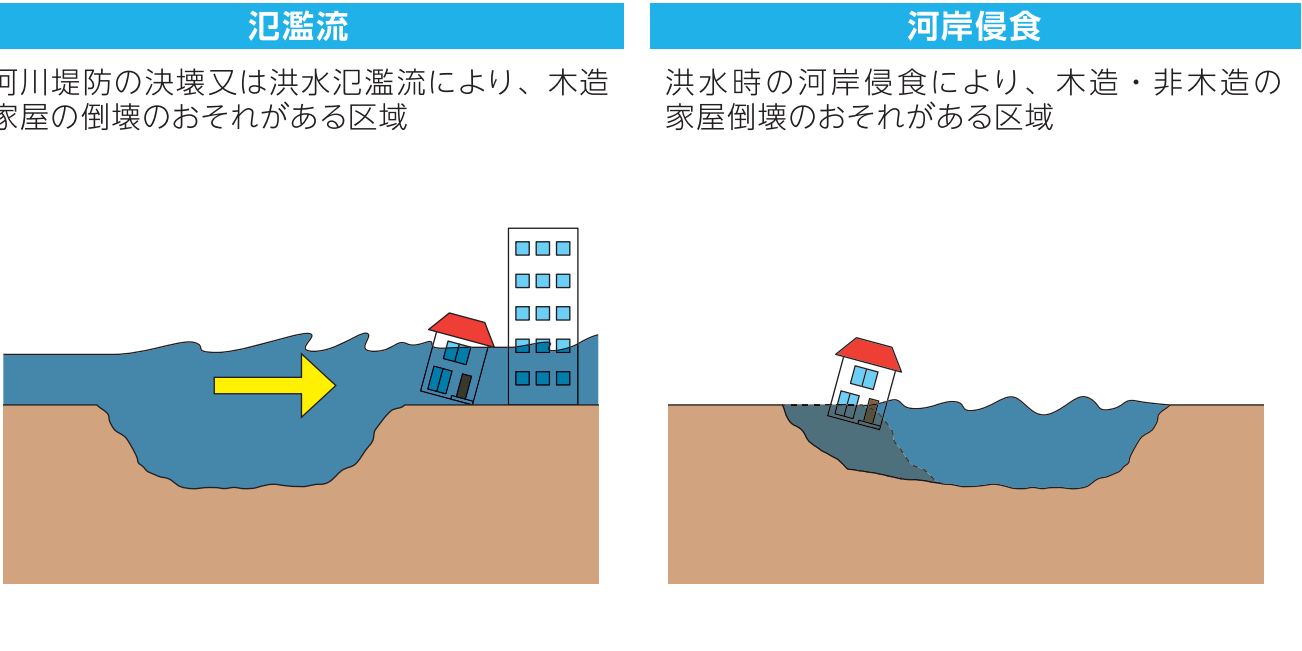


早期立ち退き避難が必要な区域及び浸水ランク別の避難行動

区域	避難行動	注釈
必早期な立ち退き避難が必要な区域	家屋倒壊等氾濫想定区域 家屋が浸水するおそれのある区域	家屋が倒壊するような氾濫流や河岸侵食が発生するおそれがあることから、早期立ち退き避難が必要。 最上階も浸水するおそれがあることから、早期立ち退き避難が必要。
その他の浸水想定区域	床上浸水または床下浸水が想定されることから、立ち退き避難が望ましいが浸水時に想定される状況を踏まえ、自らの判断により屋内安全確保も必要。	
浸水想定区域外		浸水想定区域内の住民等が避難してくることも考えられるため、避難の手助けを行う。

裏面のハザードマップを見て自宅の想定される浸水の深さを確認し状況に応じた避難を考えましょう。

家屋倒壊等氾濫想定区域



防災情報

伝達方法

- 気象情報 雨量情報等を参考に気象庁が発表
- 河川水位情報 山口県の水位観測所で観測された情報が発表
- 土砂災害情報 雨量情報等を参考に気象庁と山口県が発表
- 避難情報 各種情報から萩市が発令

報道機関等 テレビ(救ヶ浦TV等) ラジオ(エフエム萩等)

萩市防災メール エリアメール スピーカー・ライデン

防災行政無線 屋外スピーカー等

町内会や自主防災組織の伝達方法

住民等

災害情報等 避難情報

入手方法

情報収集

- 防災行政無線等
- テレビ・ラジオ
- 町内会や自主防災組織の情報伝達体制
- 救ヶ浦ネットワークの地域情報チャンネル
- 萩市防災メール
- エフエム萩
- インターネット
- スマートフォン・タブレット・携帯電話

本文中のURLにアクセスして、必要事項を選択して登録して下さい。

配信情報確認用電話番号 050-5865-1562 (最新のメール情報が音声で確認できます)

※登録メールが届かない場合 xpressmail.jp@lg.jpのドメインから送信されるURL付きメールが受信できるように設定してください。設定方法は、取扱説明書や携帯電話販売店で確認して下さい。

防災情報が収集できるホームページ 検索ワード

- 萩市ホームページ トップページに「防災情報」欄あり
- 山口県防災危機管理課 3~6のリンクあり
- 山口県防災メール「防災やまぐち」 気象情報・注意報・避難・被害情報
- 山口県土砂災害情報システム 水位・潮位・降雨情報
- 山口県土砂災害ポータル 土砂災害の危険箇所や警戒情報
- 下関地方気象台 気象情報・土砂災害警戒情報
- 国土交通省「川の防災情報」 河川の水位
- 山口県河川課 津波災害警戒区域・浸水想定区域情報

登録方法 fhagi@xpressmail.jpに電子メールを送信すると、登録・変更メールが届きます。

登録方法

防災危機管理課または各総合事務所地域振興部門、支所、出張所へご連絡ください。

備え

非常持出品や非常備蓄品の準備

非常持出品

食料

- 飲料水
- 非常食(火を通さず食べられるもの)
- 粉ミルク等、哺乳瓶(赤ちゃんがいる場合)
- 歯磨きセット

救急・安全対策用品

- 持病薬
- 常備薬(胃腸薬、風邪薬)
- 傷薬、消毒液
- 包帯、ガーゼ、絆創膏
- 地図(ハザードマップ)
- 懐中電灯
- 携帯ラジオ

貴重品

- 現金(小銭)
- 預金簿、印鑑
- クレジットカード
- 健康保険証
- 免許証など
- 携帯電話
- 電池、充電器
- 筆記用具(油性マジック)
- 使い捨てカイロ
- 簡易食器(割り箸、紙皿)
- 携帯トイレ
- 紙おむつ
- 生理用品
- メガネ
- マスク

必要なものを持ってだけ両手があくようにリュックなどに入れて用意しましょう。

非常備蓄品(最低3日、推奨1週間)

- 日頃の買い置き 保存性のよい食料や水を買置きし、消費したら買い直す(ローリングストック法)
- 3日分以上の食料 缶詰、レトルト食品、栄養補助食品、お菓子、調味料、スープなど
- 飲料水 大人1人当たり1日2~3リットル
- カセットコンロ・ガスボンベなど
- 缶切り
- ラップ

ローリングストック法

買って置く 置いておく 消費する

賞味期限切れになってしまいうちに消費する、経済的な方法です。

風水害への備え

家の周りを確認しましょう

日頃から、台風や大雨時に備え、家の周りの点検や掃除をしておきましょう。

- 屋根の瓦のひび割れはがれはないか。
- 窓枠や雨戸にがたつきはないか。
- 壁に亀裂はないか。
- 雨どいに落ち葉などが詰まっていないか。
- 排水溝にこみや土砂が詰まっていないか。
- こみや腐り木などは室内に入れないか。飛ばされないように固定しているか。

家屋の浸水を軽減しましょう

ご家庭にある物を利用して、家屋への浸水を防ぎましょう。玄関などの出入口や、床下への浸水防止の対策を行いましょう。

ごみ袋による簡易水のう ポリタンクとレジャーシート

ごみ袋を二重にし、半分程度水を入れて、ダンボールに入れ、連結します。

ポリタンクに水を入れ、レジャーシートで巻き込み連結します。

主を入れたプランターをレジャーシートで巻き込み使用します。

止水板 出入口は厚めの板などを使用し、浸水を防ぎます。

風呂の貯水 下水の逆流防止、生活用水としての利用などの利点があります。

トイレや洗濯機などの排水溝 水を入れたビニール袋を置いておく排水溝から逆流して汚水を防ぎます。